

●ご使用前に、この『安全上のご注意』を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

お客様への安全上のご注意

⚠ 警告 製品の取扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負うことが想定される危害の程度を示します

- 器具の改造、部品の交換はしないでください。
火災、感電、又は落下によるケガのおそれがあります。
- 万一、煙がでたり、異臭がするなどの異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店、又は工事店にご相談ください。
異常状態のまま使用しますと火災、感電のおそれがあります。
- LEDを直視しないでください。目の障害を起こすことがあります。



保守・点検



修理



⚠ 注意 製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか又は物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示します

- お手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行ってください。感電、ヤケドの原因となることがあります。
- 安全に使用するために、1年に1回は自主点検を行ってください。(3年以上経過したものについては入念に点検を行ってください。)
異常状態のまま使用しますと火災、感電、又は落下の原因となることがあります。
- この器具には寿命があります。一般的な使用場所では設置して8~10年経過すると外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。交換・点検をおすすめします。
※使用条件: 周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3000時間点灯 (JIS C 8105-1解説による)
- 周囲温度は取扱説明書指定の範囲で使用してください。不点や短寿命の原因となることがあります。
- 亀裂の発生した前面カバーはそのまま使用しないでください。
- 積雪地域で使用する場合は、雪に埋もれないよう除雪してください。

お手入れ

- 器具の清掃について…汚れを落とす場合は、洗剤（薄めた中性洗剤がおすすめ）を浸したやわらかい布をよく絞って拭取り、洗剤が残らないように乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり殺虫剤をかけたりしないでください。火災・変質・変色の原因となることがあります。
- LED交換について…LED交換はできない構造です。定格寿命後は器具の交換を行ってください。

お客様へ 器具の保守のために、下記施工記録表を確認のうえ、適切な保守用品をお求めください。
なお、安全のため保守作業はできるだけ工事店、電器店にご依頼ください。

保守のための記録

工事完了後、今後の施設の安全維持のため、各欄に記入のうえ、お客様にお渡しください。

施工記録表			
工事名	取付台数	使用電源	
工事店名	器具形式	使用電圧	
電話番号	使用LED	ブレーカNo.	
取付年月			

商品の保証について

照明器具保証期間は、商品お買上げ日より1年間です。

※ 保証の例外: 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

保証内容: 取扱説明書などの注意書に従った状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理などの処置をさせていただきます。
修理に関する相談、並びにご不明な点は、お買上げの販売店様（工事店様）又は下記ご相談窓口にお問合せください。

商品に関するご相談窓口

お問合せの際は器具銘板、又は施工記録表で器具形式をご確認のうえ、ご連絡ください。

【CSセンター】電話番号 048(554)1124 FAX 048(554)7445

※電話番号など、変更になる場合があります。ホームページでご確認ください。

お問合せ受付時間: 月～金/9:00～17:00 (土・日曜・祝日・年末年始・当社休業日を除く)



LED照明器具取扱説明書

保管用

- 器具の配線工事は必ず工事店、電器店（有資格者）などが行ってください。
資格のない人の配線工事は法律で禁止されています。

施工説明

施工者様へ、この取扱説明書は、ご使用になるお客様に必ずお渡しください。

施工者様への安全上のご注意

⚠ 警告 製品の取扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負うことが想定される危害の程度を示します

- 器具は下記の使用環境、条件では使用しないでください。
火災、感電、及び落下のおそれがあります。



一般屋外用器具

- 周囲温度が製品概要の使用温度範囲を超える場所
- 腐食性ガス、可燃性ガス、塩害の生じる場所
- 湿度が95%を超える場所、及び水の浸る場所
- 振動、衝撃の多い場所
- 粉塵の多い場所
- 可燃材に触れる場所
- 雪で器具が埋没する場所

一般屋内用器具

- 周囲温度が製品概要の使用温度範囲を超える場所
- 腐食性ガス、可燃性ガス、塩害の生じる場所
- 湿度が95%を超える場所、雨や水のかかる場所
- 強い風の吹き抜ける場所
- 振動、衝撃の多い場所
- 粉塵の多い場所
- 可燃材に触れる場所



- 施工の際は取扱説明書に従って正しく行ってください。

設置・施工

誤った取扱いがあると、火災、感電、又は落下によるケガのおそれがあります。

- 電源接続は取扱説明書に従って確実に行ってください。



接続不良による火災、感電のおそれがあります。

- アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。



アースが不完全な場合は感電のおそれがあります。

- 器具の改造、部品の変更は行わないでください。



火災、感電、及び落下によるケガのおそれがあります。

- 器具は落下、火災、及び感電などの危険を避けるため、質量や風圧などの荷重に耐える場所に確実に取付け、器具を布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。



落下、火災、及び感電のおそれがあります。

- 前面カバー（グローブ）は、衝撃が加わると破損するおそれがあります。



取扱いにご注意ください。

欠けやひび割れの発生している前面カバー（グローブ）は使用しないでください。

破損、及び落下によるケガのおそれがあります。

⚠ 注意 製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか又は物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示します

- 器具の取付けには十分注意をはらってください。

- 取付面が強度不足の場合は、器具の落下によるケガの原因となりますので、器具の質量に応じて十分確認して取付けてください。
- 器具からの漏れ光が環境へ悪影響を及ぼす場合がありますので、取付けの際は考慮してください。
- 被照射距離が指定した距離より近い場合、火災の原因となりますので注意してください。

- 定格電圧（定格±6%以内）は電源接続の際に必ず確認をしてください。

誤って使用しますと、火災、LED損傷の原因となることがあります。

- LEDを直視しないでください。目の障害の原因となることがあります。

- 使用する電線は施工説明書指定品と同等以上の性能を有する電線を使用してください。

指定性能以外の電線を使用すると火災、感電の原因となることがあります。

- 定着灯、投光器、道路灯、街路灯用照明器具を移動灯として使用しないでください。

破損によるケガ、ヤケド、故障の原因となります。

- 器具全体や一部及び前面部に材質を問わず、覆ったり、かぶせたりしないでください。

特に、前面カバー部にフィルター類を覆ったり、かぶせたりしないでください。

火災、及び故障の原因となることがあります。